

令和 6 年 3 月 19 日
J Aバンク新潟県信連

J Aバンク新潟における担い手支援策について

J Aグループ新潟では、平成 28 年度から実施している担い手向け支援パッケージ「にいがた農業応援プログラム」について内容を一部見直しのうえ、下記のとおり令和 6 年度も実施いたします。

同プログラムの一つである「にいがた農業応援ファンド」では、令和 6 年度は「農業イノベーション応援事業」の事業効果をより発揮できるよう助成枠を拡充し、総事業予算 90 百万円にて引き続き展開いたします。

また、担い手向け金融支援策として、利子補給および保証料助成を継続いたします。

J Aバンク新潟は、J Aグループのネットワークと総合力を発揮し、これらの支援策を活用しながら担い手へのより踏み込んだ支援に向け積極的に取り組んでまいります。

記

1. にいがた農業応援ファンドの展開

(1) 1 億円園芸産地チャレンジ事業 <助成枠 40 百万円>

「新潟県園芸振興基本戦略」で推進する販売額 1 億円以上を目指す園芸産地において、園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手に対して、その取組みに要する費用の一部を助成いたします。

※累計申請額が助成枠を超過した際は、助成申請受付期間内であっても、受付を締め切り、抽選等を行う場合がございます。

(2) 園芸生産拡大支援事業 <助成枠 20 百万円>

【担い手向け：10 百万円、産地向け：10 百万円】

園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手等に対し、その取組みに要する費用の一部を助成いたします。

※累計申請額が助成枠を超過した際は、助成申請受付期間内であっても、受付を締め切り、抽選等を行う場合がございます。

(3) 農業イノベーション応援事業 <助成枠 20 百万円>

農業分野におけるスマート農業等の導入による労働生産性の向上、またはカーボンニュートラル等の環境負荷軽減に繋がる農業経営に取り組む担い手に対して、その取組みに要する費用の一部を助成します。令和 6 年度は、その取組みをより一層支援していくため、助成枠を 1,000 万円から 2,000 万円に拡充いたしました。

※累計申請額が助成枠を超過した際は、助成申請受付期間内であっても、受付を締め切り、抽選等を行う場合がございます。

(4) 新規・親元就農応援事業 <助成枠 10 百万円>

新規就農の促進と定着および後継者への事業承継に向け、農業生産の拡大や農業を通じた地域活性化を図ることを目的に、①新たに就農する担い手および②後継者を受け入れる親元農業者に対し、営農経費の一部を助成いたします。

※累計申請額が助成枠を超過した際は、減額調整等を行う場合がございます。

2. 担い手向け金融支援策の提供

引き続き担い手の資金需要に応じていくため、利子補給・保証料助成による金融負担の軽減を図ってまいります。

助成対象資金 (長期資金のみ)	補給・助成率		補給・助成期間	融資限度額
	J Aバンク利子補給 (農林中央金庫)	J Aグループ新潟 利子補給・保証料助成		
担い手支援資金 (アグリV)	利子補給 最大年1%	利子補給 年0.25%	借入当初3年間	25億円
		保証料助成 年0.32%		
農業近代化資金	利子補給 最大年1%	保証料助成 最大年0.43%	借入当初5年間	新潟県の融資枠
農機具ローン	利子補給 最大年0.8%	-	借入当初3年間	-
アグリマイティー 資金	利子補給 最大年0.8%	-	借入当初3年間	-

※お借入条件や審査結果等によりご希望に添えない場合がございます。

詳細につきましては、お近くのJA窓口までお問合せください。

※お借入金利・保証料は金利情勢により変更となります。また、利子補給・保証料助成期間終了後は、通常の金利・保証料をご負担いただきます。

※受付額が融資限度額に達した場合は、その時点で取扱いを中止いたします。

※令和7年3月までのお借入れが対象となります。取扱期間中でも、利子補給率が変更される場合があります。

<添付資料：JAバンク新潟における担い手支援策について>

以上

<本件に関するお問合せ先>

JAバンク新潟県信連 農業部

担当：山本、鈴木 TEL：025-211-2157

JAバンク新潟における担い手支援策について

令和6年3月



JAバンク新潟における担い手支援策について

JAグループ新潟では、担い手への支援パッケージとして「にいがた農業応援プログラム」を平成28年度より展開しております。

「にいがた農業応援プログラム」とは、農業者の所得増大と持続可能な農業経営の実現に向け、「にいがた農業応援ファンド」「担い手向け金融支援」「プログラム推進・支援体制の構築」の3本柱で構成される総合的な支援メニューです。

JAバンク新潟では、「にいがた農業応援ファンド」と「担い手向け金融支援」について資金拠出の面から携わっております。

令和6年度においても、内容を一部見直しのうえ、引き続き「にいがた農業応援プログラム」を展開し、担い手支援に積極的に取り組んでまいります。

JAバンク新潟における担い手支援策について

○「にいがた農業応援プログラム」の全体像

県内担い手の取組み

○農業生産の拡大 ○加工・流通・販売の促進 ○農業を通じた地域の活性化

プログラム1

にいがた農業応援ファンドの展開

プログラム2

担い手向け金融支援の提供

プログラム3

プログラムの推進・支援体制の構築

(1)「JAグループ新潟担い手サポートセンター」の設置

中央会・連合会による事業横断的な担い手サポートセンターを設置し、担い手の多様なニーズに総合的に対応しております。

(2) 専門家等の活用による相談支援機能の強化

担い手サポートセンターは、農業の現場に精通した専門家の活用により、担い手の相談支援に必要な体制を確保します。

I にいがた農業応援プログラム～令和6年度取組み内容～

にいがた農業応援ファンドの展開

1. 1億円園芸産地チャレンジ事業(令和6年度助成枠40百万円)

「新潟県園芸振興基本戦略」で推進する販売額1億円到達を目指す園芸産地において、園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手を支援するため、その取組みに要する費用の一部を助成します。

2. 園芸生産拡大支援事業(令和6年度助成枠 担い手向け:10百万円、産地向け:10百万円)

園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手への踏み込んだ支援を行うことにより、園芸生産拡大に向けた取組みを後押しします。

3. 農業イノベーション応援事業(令和6年度助成枠20百万円)

農業分野におけるスマート農業等の導入による労働生産性の向上、またはカーボンニュートラル等の環境負荷軽減に繋がる農業経営に取り組む担い手に対して、その取組みに要する費用の一部を助成します。

4. 新規・親元就農応援事業(令和6年度助成枠10百万円)

将来の県内農業における中核的な担い手および多様な担い手を育成・支援し、もって地域農業基盤の振興・発展および地域活性化につなげることを目的に、新たに就農する担い手および親元に助成します。

担い手向け金融支援の提供

5. 担い手支援資金(愛称:アグリV)

「担い手支援資金(愛称:アグリV)」の融資限度額を25億円として利子補給・保証料助成を実施し、担い手の資金需要に引き続き応えていきます。

6. 農業近代化資金の保証料助成

担い手に対する金融面での支援強化策として、引き続き農業近代化資金の保証料助成を実施し、金融負担軽減を図ります。

Ⅱ にいがた農業応援ファンド～令和6年度取組み内容～

にいがた農業応援ファンドの展開

令和6年度における助成対象事業は、「1億円園芸産地チャレンジ事業」、「園芸生産拡大支援事業」、「農業イノベーション応援事業」、「新規・親元就農応援事業」の4事業とし、総事業予算枠を総額90百万円で実施いたします。また、助成申請受付期間は、令和6年4月1日から令和6年6月30日までとなります。

1. 1億円園芸産地チャレンジ事業 【助成枠 40百万円】

本事業では、「新潟県園芸振興基本戦略」で推進する販売額1億円到達を目指す園芸産地において、園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手に対して、その取組みに要する費用の一部を助成します。

(助成率50%以内、1件あたり上限50万円。助成枠を上回る申請があった場合、抽選により選定することがあります。)

Ⅱ にいがた農業応援ファンド～令和6年度取組み内容～

2-1. 園芸生産拡大支援事業(担い手向け) ～信連拠出～ 【助成枠 10百万円】

本事業では、園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手に対して、その取組みに要する費用の一部を助成します。
(助成率30%以内、1件あたり上限30万円。助成枠を上回る申請があった場合、抽選により選定することがあります。)

2-2. 園芸生産拡大支援事業(産地向け) ～全農拠出～ 【助成枠 10百万円】

本事業では、新潟県が実施する大規模園芸産地創出事業に取り組むJAに対して、園芸生産の拡大に資する費用の一部を助成します。
(助成額は、1事業あたり最大250万円。助成枠を上回る申請があった場合、地域戦略や戦略品目等を考慮し選定します。)

Ⅱ にいがた農業応援ファンド～令和6年度取組み内容～

3. 農業イノベーション応援事業 【助成枠 20百万円】

本事業では、農業分野におけるスマート農業等の導入による労働生産性の向上、またはカーボンニュートラル等の環境負荷軽減に繋がる農業経営に取り組む担い手に対して、その取組みに要する費用の一部を助成します。

(助成率30%以内、1件あたり上限30万円。助成枠を上回る申請があった場合、抽選により選定することがあります。)

4. 新規・親元就農応援事業 【助成枠 10百万円】

本事業では、新規就農の促進と定着および後継者への事業承継に向け、農業生産の拡大や農業を通じた地域活性化を図ることを目的として、新たに就農する担い手および親元に対して、営農費用の一部を助成します。

(1件あたり上限20万円。助成枠を上回る申請があった場合、申請者数で助成額を按分することがあります。)

Ⅲ 担い手向け金融支援～令和6年度取組み内容～

担い手向け金融支援の提供

担い手の実質金利負担の軽減を図るとともに、担い手の資金需要に応じていくため、継続して実施いたします。

助成対象資金 (長期資金のみ)	補給・助成率		補給・助成期間	融資限度額	特徴
	JAバンク利子補給 (農林中央金庫)	JAグループ新潟 利子補給・保証料助成			
担い手支援資金 (アグリV)	利子補給 最大年1%	利子補給 年0.25%	借入当初3年間	25億円	<ul style="list-style-type: none"> 条件が合致する場合、借入当初3年間は実質金利負担が最大年1.57%軽減されます。 JA毎に年間融資枠を設定しております。
		保証料助成 年0.32%			
農業近代化資金	利子補給 最大年1%	保証料助成 最大年0.43%	借入当初5年間	新潟県の融資枠	<ul style="list-style-type: none"> 条件が合致する場合、行政からの利子補給等も含め、借入当初5年間は金利負担が実質0円となります。
農機具ローン	利子補給 最大年0.8%	—	借入当初3年間	—	<ul style="list-style-type: none"> 審査期間を短縮し、迅速かつ簡便な利用を可能とした個人専用のローンです。
アグリマイティー資金	利子補給 最大年0.8%	—	借入当初3年間	—	<ul style="list-style-type: none"> あらゆる農業資金ニーズに対応できるオールマイティーな資金です。

※お借入条件や審査結果等によりご希望に添えない場合がございます。詳細につきましては、お近くのJA窓口までお問合せください。

※お借入金利・保証料は金利情勢により変更となります。また、利子補給・保証料助成期間終了後は、通常の金利・保証料をご負担いただきます。

※受付額が融資限度額に達した場合は、その時点で取扱いを中止いたします。

<参考>にいがた農業応援ファンド～令和5年度取組み内容～

にいがた農業応援ファンド各事業の実績

➤令和5年度の取組実績は、採択件数283件、採択金額82百万円となりました。

(単位:件、千円)

事業名	令和5年度			
	申請件数	申請金額	採択件数	採択金額
1億円園芸産地チャレンジ事業	138	42,385	130	39,952
園芸生産拡大支援事業(担い手向け)	59	12,958	59	12,958
園芸生産拡大支援事業(産地向け)	1	2,500	1	2,500
農業イノベーション応援事業	70	32,250	31	14,678
新規・親元就農応援事業	62	12,400	62	12,400
合計	330	102,493	283	82,488

※令和5年度は農業イノベーション応援事業に他事業の助成枠を振り替えました。

【各ファンドの活用事例】

1億円園芸産地チャレンジ事業 園芸生産拡大支援事業(担い手向け)	移植機、管理機、草刈機 ほか
農業イノベーション応援事業	ドローン、直進アシスト機能付き田植え機 アイガモロボ ほか

にいがた農業応援ファンドを活用して購入したドローン(例)



<参考> 担い手向け金融支援～令和5年度取組み内容～

担い手向け金融支援対象資金の取扱実績について

令和5年4月～令和6年2月末 累計実績

(単位: 件、千円)

アグリV		農業近代化資金	
件数	実行金額	件数	実行金額
689	3,099,980	44	362,370
農機具ローン		アグリマイティー資金	
件数	実行金額	件数	実行金額
691	1,551,770	367	1,342,862

